【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和7年4月2日(2025.4.2)

【公開番号】特開2025-41967(P2025-41967A)
【公開日】令和7年3月26日(2025.3.26)
【年通号数】公開公報(特許)2025-054
【出願番号】特願2024-232879(P2024-232879)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　3/02(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　3/033(2013.01)
Ａ６３Ｆ 13/24(2014.01)
Ａ６３Ｆ 13/21(2014.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/02
Ｇ０６Ｆ　3/033　　Ａ
Ａ６３Ｆ 13/24
Ａ６３Ｆ 13/21

【手続補正書】
【提出日】令和7年3月19日(2025.3.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
上下方向に伸びている操作スティックが設けられている上面と、
前記上面とは反対側の面である下面と、を有し、
前記下面は、前記下面の一部分で下方に膨らんでいる膨らみ部を有し、
前記膨らみ部は、前後方向に開口している挿入口を有している
操作デバイス。
【請求項２】
前記挿入口は、ケーブルが挿入される挿入口である
請求項１に記載の操作デバイス。
【請求項３】
前記下面は、挿入口の前後方向に形成されている溝を有しており、
前記溝は、前後方向に延びている
請求項１に記載の操作デバイス。
【請求項４】
前記挿入口は、ケーブルのコネクタが挿入される挿入口であり、
前記ケーブルのコネクタが前記挿入口に挿入されている場合、前記ケーブルの端部は前記溝内に配置される
請求項３に記載の操作デバイス。
【請求項５】
前面と、
前記前面の右側に配置されている第１操作ボタンと、
前記前面の左側に配置されている第２操作ボタンと、を有し、
前記下面は、

前記第１操作ボタンから後方に延びている第１部分と、
前記第２操作ボタンから後方に延びている第２部分と、を有し、
前記膨らみ部は、前記第１部分と前記第２部分との間に配置されている
請求項１に記載の操作デバイス。
【請求項６】
上面と、
前記上面とは反対側の面である下面と、
ユーザによって保持される左右の被保持部と、
前記上面の前後方向に沿った中心線に対して右方と左方のうちの一方に配置されている第１操作スティックと、
前記中心線に対して右方と左方のうちの前記一方に配置されている操作ボタンである第１操作部材と、
前記中心線に対して右方と左方のうちの前記一方に配置されており、平面視において前記第１操作スティック及び前記第１操作部材に比して小さなサイズを有している操作ボタンである第２操作部材と、
前記第１操作スティックとは前記中心線に対して反対側に配置されている第２操作スティックと、
前記第１操作部材とは前記中心線に対して反対側に配置されている第３操作部材と、
前記第２操作部材とは前記中心線に対して反対側に配置されている第４操作部材と、
前記下面に形成されている溝と、を有し、
前記第２操作部材は、ゲームのデータ又はユーザのコメントのサーバーへの送信を指示するショートカットボタンとして機能する操作ボタンであり、
前記第２操作部材と前記第４操作部材は、前記中心線に対して対称の位置に配置され、且つ同じ形状である
操作デバイス。
【請求項７】
前記溝は、前記左右の被保持部の間に配置されており、前後方向に延びている
請求項６に記載の操作デバイス。
【請求項８】
前記下面は、前記左右の被保持部の間に配置されている膨らみ部を有し、
前記膨らみ部は、付属品を挿入可能な挿入口を有している
請求項６に記載の操作デバイス。